

業務概要

[令和2年度] 2020年



汚泥資源化施設（令和2年4月供用開始）【大館処理センター内】

令和2年7月

秋田県北秋田地域振興局建設部

～ 目 次 ～

1 管内概況	……	1
(1)地勢	……	1
(2)人口	……	2
(3)交通基盤	……	2
2 令和2年度重点施策	……	5
3 重点施策別主要事業の概要	……	6
(1)高速道路ネットワークの早期完成	……	6
(2)地域間ネットワークの構築と生活道路の機能強化	……	8
(3)災害に強い県土づくり	……	10
(4)安全で快適な生活環境の整備	……	17
4 令和2年度主要事業箇所図	……	20

(表紙写真)

【場所】大館市川口字中川口1番地 汚泥資源化施設(大館処理センター内)

当事業は、人口減少社会において汚泥処理コストの縮減と安定的な汚泥処理のため、県の流域下水道大館処理センター内に汚泥処理施設を建設し、広域化・共同化により市町村から発生する汚泥を集約・資源化処理するものである。

事業名称	秋田県県北地区広域汚泥資源化事業
事業年度	平成29年度～令和元年度
延べ面積	987.82m ²
処理量	22トン/日
総事業費	約28.4億円(維持管理・運營業務除く)

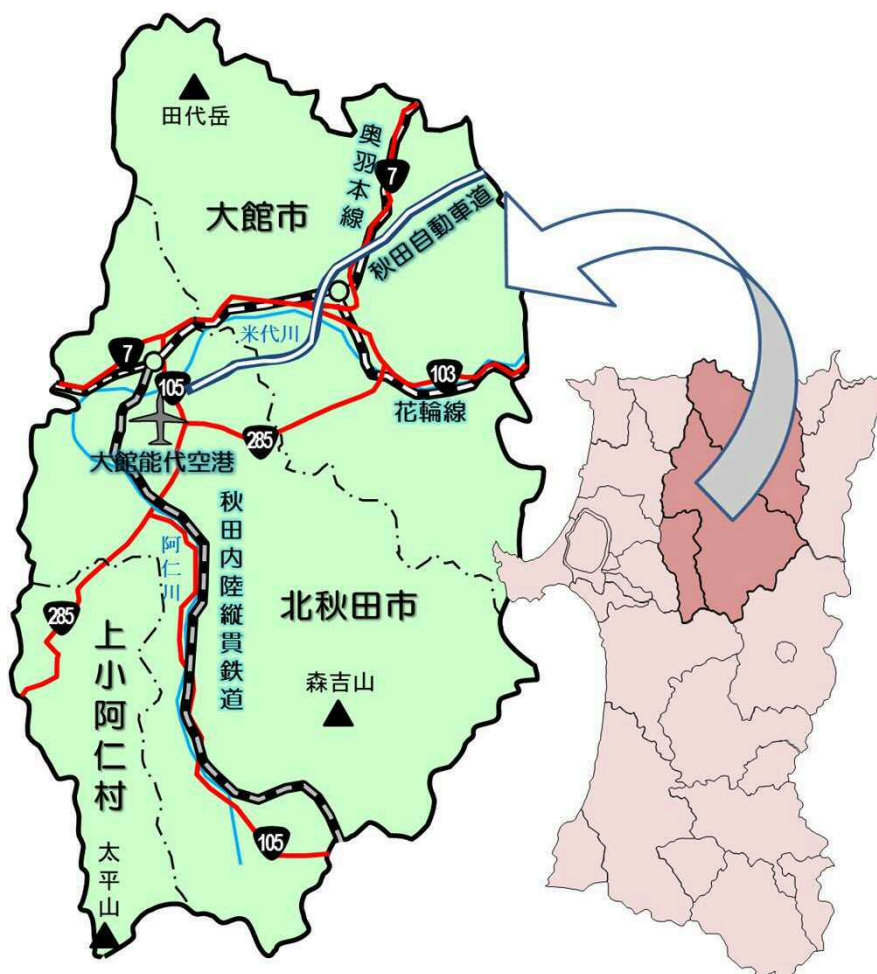
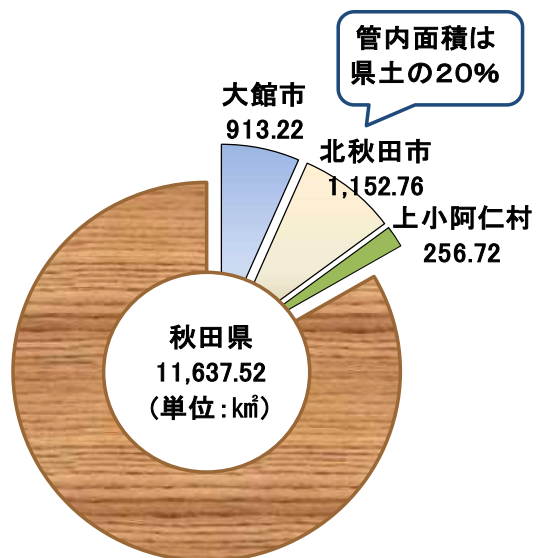
1 管内概況

(1) 地勢

大館・北秋田地域は、県の内陸北部に位置する2市1村(大館市、北秋田市、上小阿仁村)からなり、総面積は2,323km²と広大で、県全土の20%を占めています。

地形は、中央部を東西に貫流する米代川とその支流沿いに平地がひらけ、大館・鷹巣盆地と阿仁部に大別されます。

地域全体としては山地が多く、北部には白神山地に続く田代岳、南部には森吉山、太平山の3つの県立自然公園を持つなど多くの観光資源に恵まれています。



(2) 人口

管内の人口は、昭和35年の176,653人(国勢調査)をピークに減少を続け、令和元年10月1日現在で、102,738人(県全体の10.6%)となっています。

また、管内の65歳以上の老年人口の割合は40.0%で、県平均の36.1%を3.9ポイント上回っており、県の中でも高齢化が進んでいます。

国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口(平成30年3月発表)では、管内の人口はこのまま減少を続け、令和27年には59,358人にまで減少するとされています。

また、この間、年少人口(15歳未満)及び生産年齢人口(15歳から64歳)割合は減少する一方、老年人口割合は増加し、令和27年には総人口の約51%を占める見込みとなっています。

○管内市村別人口

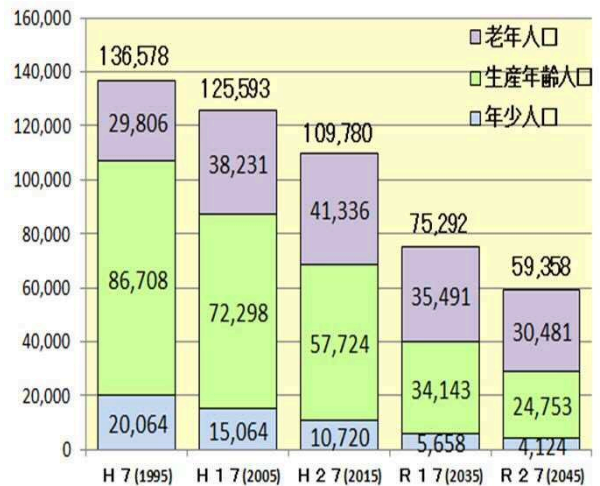
令和元年10月1日現在

	人口(人)
大館市	70,085
北秋田市	30,555
上小阿仁村	2,098
北秋田管内計	102,738
秋田県計	965,927

管内人口は
県人口の10.6%

○北秋田管内将来推計人口

(国立社会保障・人口問題研究所)



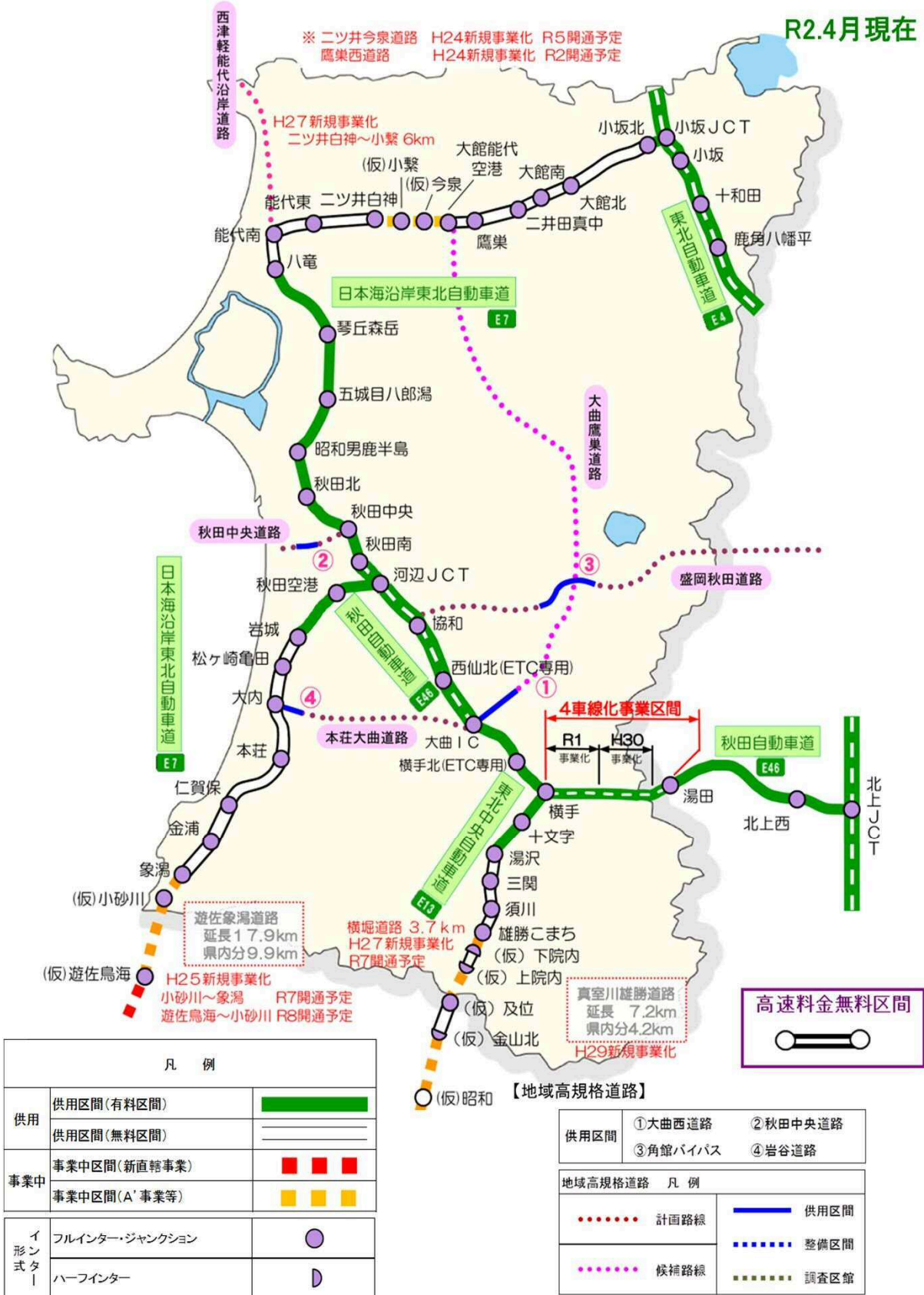
(3) 交通基盤

① 道路

管内の高速道路は、平成28年10月に日本海沿岸東北自動車道・鷹巣IC～二井田真中IC間が開通したことにより、平成25年の大館市に続き、北秋田市が東北縦貫自動車道に接続されました。平成30年3月に、大館能代空港IC～鷹巣IC間1.7kmが開通したことで、大館能代空港が東北縦貫自動車道に直結しています。現在は、二ツ井今泉道路及び二ツ井白神IC～小繫IC(仮称)間において整備が進められており、県では自動車専用道路「鷹巣西道路」の整備を推進しています。また、高速道路網を補完する地域高規格道路として「大曲鷹巣道路」の整備検討を進めています。

一般道では、国管理の国道7号のほか、県管理の国道103号、国道105号、国道285号が各方面を結び、県道27路線が国道を補完してネットワークを形成しています。未整備区間も多く残っており、これらは地域の発展や活性化に不可欠な路線であることから、コスト縮減に努めながら整備促進を図っています。

秋田県高規格幹線道路網図

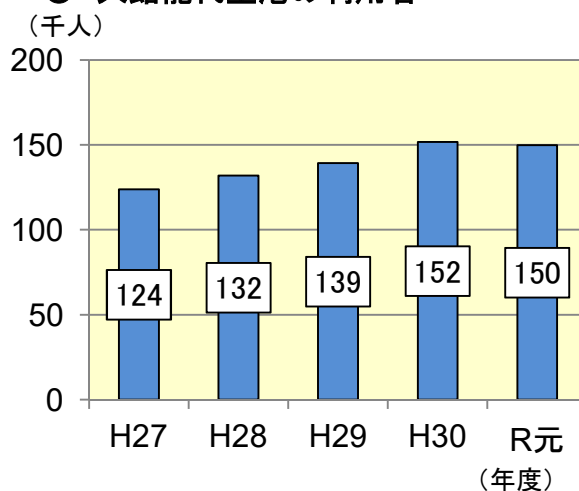


② 空路

大館能代空港が平成10年に開港し、定期便は当初東京便、大阪便、札幌便の3路線が就航しましたが、現在は東京便が午前と夕方の2往復、計4便が運行しています。

令和元年度の利用者数は149,795人となっており、前年比で1.23%の減少となっています。

○ 大館能代空港の利用者

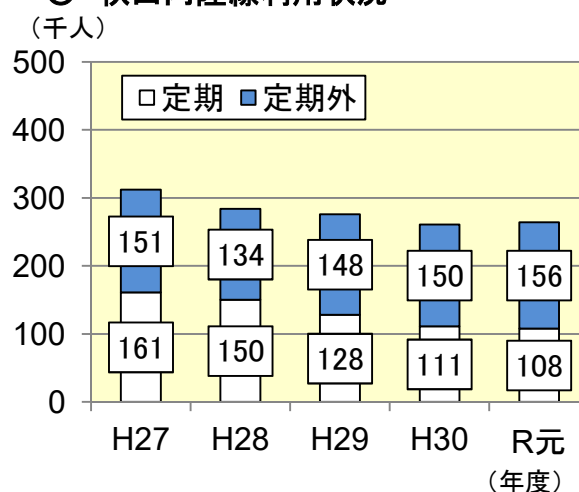


③ 鉄道

鉄道は、JR奥羽線、JR花輪線のほか、北秋田市(鷹巣)と仙北市(角館)を結ぶ秋田内陸縦貫鉄道が第三セクターで運行されています。

秋田内陸縦貫鉄道の令和元年度の利用者数は263,672人と、前年度と比較すると2,835人増加しています。

○ 秋田内陸線利用状況



大館能代空港



秋田内陸縦貫鉄道

2 令和2年度重点施策

秋田県では、平成30年3月に策定した第3期「ふるさと秋田元気創造プラン」において、「ふるさと定着回帰」、「産業振興」、「農林水産」、「人・もの交流拡大」、「健康長寿・地域共生社会」、「人づくり」の6つの重点戦略と、防災力の強化など、県民の暮らしを支え、基本的な生活環境の整備を図る「基本政策」について、向こう4年間、重点的に取り組むことにしています。

このため、当部においても、秋田県建設部の重点事項、北秋田地域振興局の重点施策等を踏まえ、次の重点施策の推進に取り組みます。

■令和2年度 北秋田地域振興局建設部の重点施策

(1) 高速道路ネットワークの早期完成

- ① 県道大館能代空港西線「鷹巣西道路」の整備推進
- ② 国道105号「大曲鷹巣道路」（大覚野峠）の整備推進

(2) 地域間ネットワークの構築と生活道路の機能強化

- ① 国道等バイパス工事（継続工区）の整備推進
- ② 生活道路の整備推進

(3) 災害に強い県土づくり

- ① 水害対策の推進（河川改良）
- ② 土砂災害対策の推進（土砂災害警戒区域の指定、砂防、災害防除等）
- ③ 橋梁の補修・補強（耐震化、長寿命化）

(4) 安全で快適な生活環境の整備

- ① あきた循環のみず推進事業（県と市町村との協働）
- ② ストックマネジメントに基づく施設の改築・更新
- ③ 居住環境の向上（住宅リフォーム事業等）
- ④ 住民との協働による環境美化（ふれあい美化事業等）

●令和2年度 秋田県建設部重点事項

《重点戦略》

1 秋田の未来につながるふるさと定着回帰戦略
① 社会減の抑制に向けた雇用の場の創出、人材育成・確保
② 若者の県内定着・回帰と移住の促進による秋田への人の流れづくり
③ 結婚や出産、子育ての希望をかなえる全国トップレベルのサポート
④ 活力にあふれ、安心して暮らせることができる地域社会づくり
2 社会の変革へ果敢に挑む産業振興戦略
① 中小企業・小規模事業者の活性化と生産性向上
② 国内外の成長市場の取り込みと投資の促進
③ 建設人材の確保・育成と働きやすい環境の整備
3 秋田の魅力が際立つ人・もの交流拡大戦略
① 地域の力を結集した「総合的な誘客力」の強化
② 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備

《基本政策》

1 県土の保全と防災力強化
① 災害に備えた強靱な県土づくり
2 安全・安心な生活環境の確保
① 安らげる生活基盤の整備

●令和2年度 北秋田地域振興局の重点施策

地域の未来を担う人材の確保・育成
① 保護者も巻き込んだ高校生の地元就職の促進
② 小中学生の地元への愛着心や定住意識の醸造
③ 地域づくりを牽引する人材の育成
健康で安全・安心な暮らしを支える地域づくり
① 元気で健やかに暮らせる地域社会の構築
② 地域住民が安全・安心に暮らせる環境づくり
地域の特徴を生かした農林業成長産業化の促進
① 大規模産地の確立と新たなブランド品目の振興
② 次代を担う競争力のある経営体の育成
③ 持続可能な森林資源の利用と再生林の促進
魅力ある観光資源を活用した“行きたい北秋田”づくり
① 北秋田ならではの地域資源の魅力発信
② 地域資源のブラッシュアップによる誘客促進
③ 交流を支える広域交通基礎の充実

3 重点施策別主要事業の概要

(1) 高速道路ネットワークの早期完成

① 県道大館能代空港西線「鷹巣西道路」の整備推進

高規格幹線道路網の一翼を担う道路として、平成24年度に事業化された「鷹巣西道路」について、国が事業を進めている「鷹巣大館道路」と合わせ、令和2年度の開通を目指します。

また、同時期に事業着手した国施工の「ニツ井今泉道路」についても、早期供用を国に要望します。

(日本海沿岸東北自動車道の供用状況)

- ・大館能代空港I.C～鷹巣I.C 平成30年3月



② 国道105号「大曲鷹巣道路」(大覚野峠)の整備推進

地域高規格道路は、高規格幹線道路網を補完し、地域の自主的発展や地域間の連結を支えるための、自動車専用道路、またはこれと同等の高い規格を有する道路です。

大曲鷹巣道路は、県内陸部の「縦軸」を形成し、県北部と県南部の中心都市を結ぶ重要路線として、平成10年6月に候補路線に指定されています。

また、平成26年度に開催した「秋田県幹線道路検討委員会」において、本路線を優先整備路線に、また、本路線のうち、「大覚野峠区間」が優先整備区間に選定されました。

今年度は、当該区間の計画ルート選定に向けた国による各種調査が進められ、県としても国への協力を行うとともに、地元自治体や住民と一体となって国へ働きかけるなど、整備に向けた取組を一層推進していきます。



(2) 地域間ネットワークの構築と生活道路の機能強化

① 国道等バイパス工事（継続工区）の整備推進

継続工区の早期完成供用を目指し、整備を推進します。

(継続工区)

- ・国道105号 幸屋渡 H29～R6
- ・(主)大館十和田湖線 雪沢 H30～R7

◆ 国道105号 幸屋渡



◆ 幸屋渡地区の現道状況

(令和2年度)

- ・用地測量、用地買収

◆ 主要地方道 大館十和田湖線 雪沢



◆ 雪沢地区の冬期現道状況

(令和2年度)

- ・構造物設計(橋梁)、用地測量

② 生活道路の整備推進

地域の安全・安心を確保し、経済の活性化を支援するため、県道における線形改良や現道拡幅などの道路改良整備を進めます。

(施工箇所)

- ・(主)比内大葛鹿角線(金山工区:大館市) H30 ~
- ・(一)矢坂糠沢線(岩坂下・深沢工区:北秋田市) H27 ~

◆ 主要地方道 比内大葛鹿角線 金山工区



◆比内大葛鹿角線 未改良



◆比内大葛鹿角線 改良済

◆ 一般県道 矢坂糠沢線 岩坂下・深沢工区



◆矢坂糠沢線の狭隘部

(3) 災害に強い県土づくり

① 水害対策の推進（河川改良）

豪雨による洪水・浸水被害を防ぐため、河川改良を計画的に進めます。

・下内川（沼館、松木、高館下）	延長3,100m	H27～R10(予定)
・長木川（沼館、観音堂、宮袋工区）	延長4,200m	H11～R10(予定)
【河道掘削】	延長3,000m	R元～R2(3カ年緊急対策)
・小阿仁川(三木田工区)	延長3,700m	H19～R 5(予定)
・阿仁川（大岱工区）	延長1,820m	H21～R 4(予定)

◆ 下内川（沼館、松木、高館下）

(令和2年度)

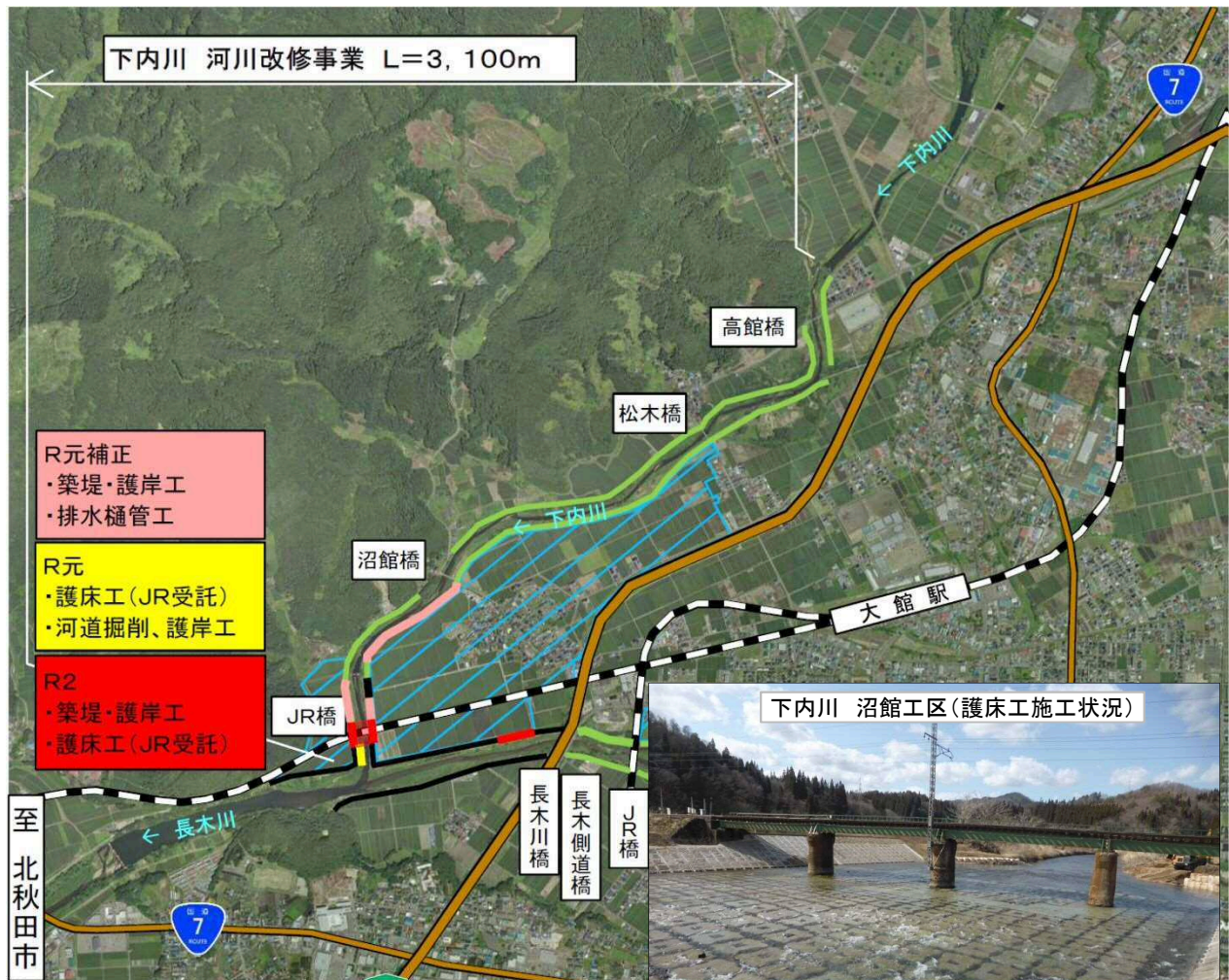
- ・築堤・護岸、JR橋護床工、排水樋管工



H25.8.9豪雨時(下内川)



浸水被害(沼館地区)



◆ 長木川（沼館、観音堂、宮袋工区）

（令和2年度）

・沼館地区：用地取得



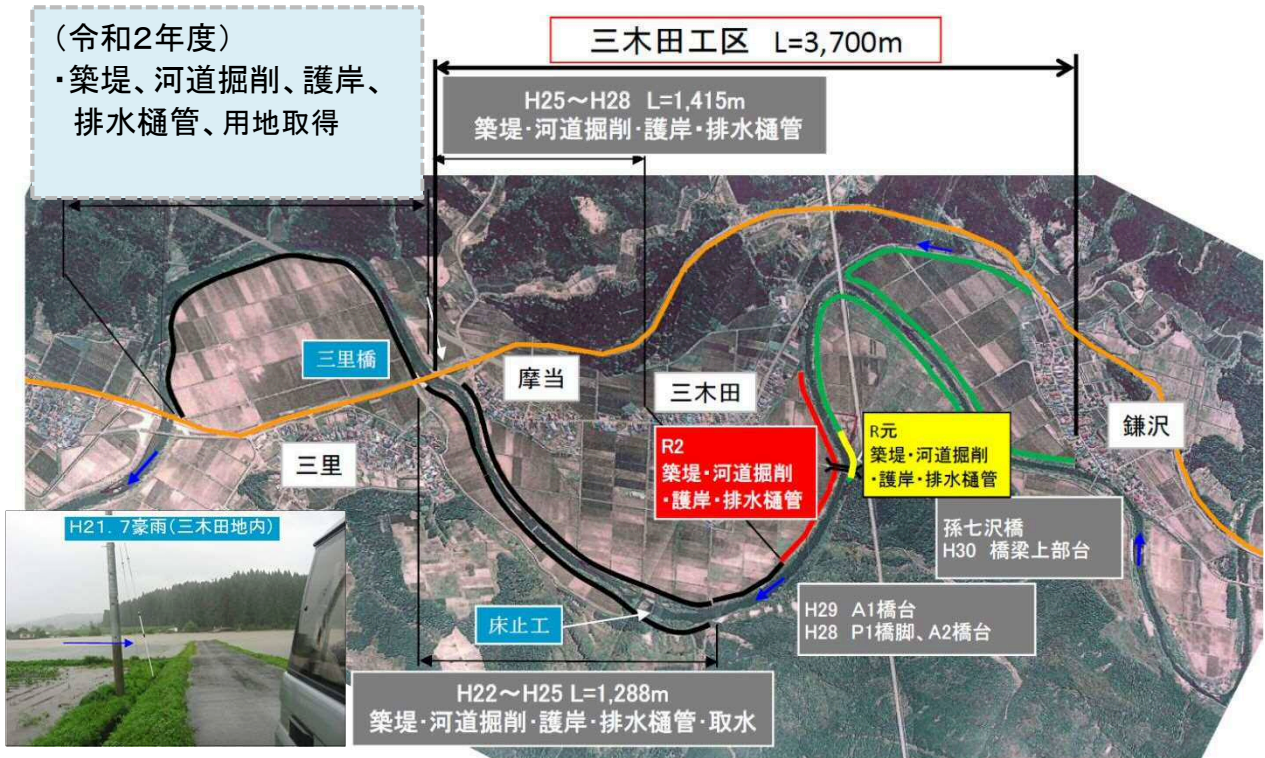
◆ 長木川【河道掘削】

（令和2年度）

・河道掘削



◆ 小阿仁川（三木田工区）



小阿仁川 三木田工区(12号排水樋管完成)

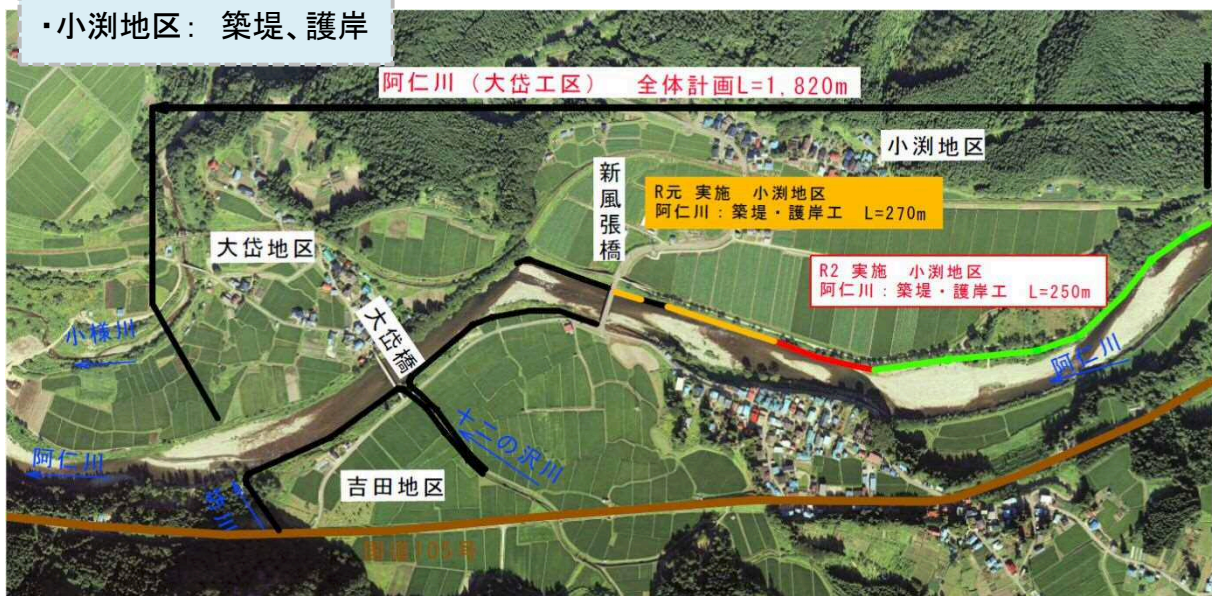


阿仁川 小淵地区(築堤・護岸完成)



◆ 阿仁川（大岱工区）

(令和2年度)
・小淵地区：築堤、護岸



② 土砂災害対策の推進

(土砂災害警戒区域の指定、砂防、地すべり対策事業、災害防除等)

土砂災害を防ぐため、土砂災害警戒区域の指定によるソフト対策とともに、砂防堰堤の整備や、道路の斜面崩落・落石対策等の災害防除事業、雪崩予防柵等の雪寒事業などのハード対策を推進します。

(砂防事業)

- ・権沢沢（大館市）

(地すべり対策事業)

- ・小淵地区（北秋田市）
- ・神成地区（北秋田市）

(災害防除)

- ・国道105号(北秋田市繫沢国有林) 落石防護柵工
- ・(一)比内森吉線(北秋田市森吉国有林) 落石防護柵工

(雪寒事業)

- ・国道105号(北秋田市繫沢国有林) スノーシェッド

◆土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定促進

平成26年度に広島県で発生した土砂災害を契機に、土砂災害から住民を保護するための法改正が行われ、国から基礎調査及び区域指定等を促進する基本方針が示されました。

県では、平成27～令和元年度(5カ年)で基礎調査を完了し、速やかに区域指定を行うことで進めています。

○ 土砂災害警戒区域指定状況表

令和2年3月末現在

(令和元年度まで)

・基礎調査箇所 N=715箇所

(大館市:324箇所、北秋田市319箇所、

市村名	対象箇所数	指定箇所数	進捗率
大館市	316	313	99%
北秋田市	299	299	100%
上小阿仁村	68	68	100%
管内計	683	680	99%

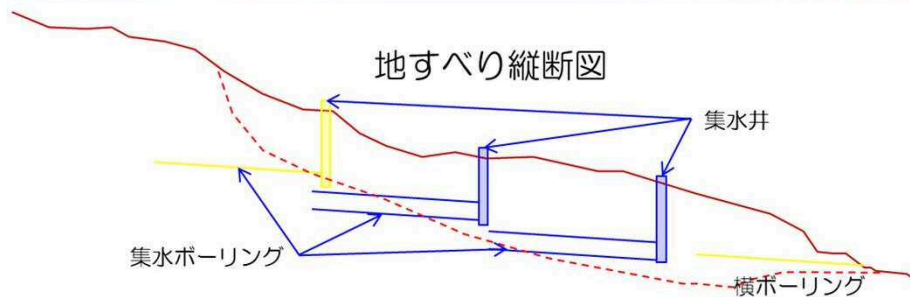
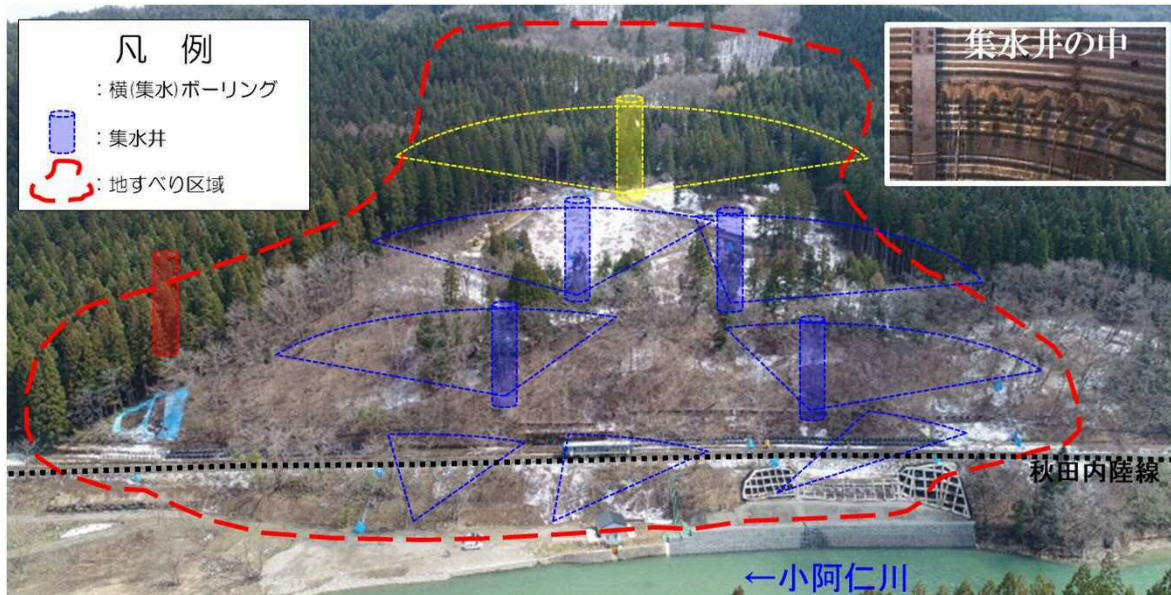
◆ 地すべり対策事業

地すべりの兆候が確認された地区に対して、地下水排除工（集水井、集水ボーリング等）を実施し、地すべり変動の抑制を図っています。

○ 小淵地区（北秋田市阿仁小淵）（H30～）

（令和2年度）

・中継井



◆ 災害防除

- 国道105号（北秋田市繋沢国有林）落石対策（H30～）



- 一般県道 比内森吉線（北秋田市森吉国有林）斜面安定対策（H29～）

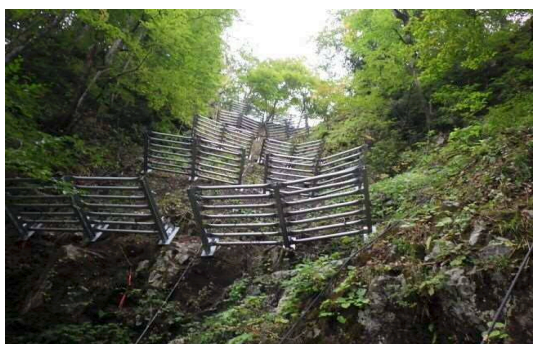


◆ 雪寒事業

- 一般県道 比内森吉線（北秋田市森吉女木内1工区）雪崩予防柵（H29～）



- 一般県道 比内森吉線（北秋田市森吉女木内2工区）雪崩予防柵（H29～）



③ 橋梁の補修・補強（耐震化、長寿命化）

老朽化した橋梁について、予防保全措置としての補修を行い、施設の長寿命化を図るとともに、幹線道路に係る耐震補強や車両大型化対応補強を計画的に進めます。

（橋梁補修）

・国道103号	山王岱橋(大館市)	R1～R4
・国道285号	扇田跨線橋(大館市)	R1～R2
・(一)桂瀬笹館線	笹原橋(北秋田市)	R2
・(一)杉沢上小阿仁線	向岱棧道橋(上小阿仁村)	R2

ほか

（橋梁補修補強）

・国道105号	東鷹巣橋(北秋田市)	H27～R3
・国道105号	萱草大橋(北秋田市)	H30～R3
・国道285号	新羽立橋(上小阿仁村)	H27～R3

ほか

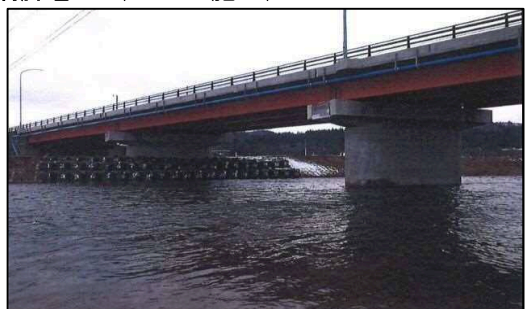
◆ 橋梁補修

○ 国道103号 山王岱橋（大館市） 桁再塗装（R元施工）



◆ 橋梁補修補強

○ 国道285号 新羽立橋（上小阿仁村） 橋脚巻立（H30施工）



(4) 安全で快適な生活環境の整備

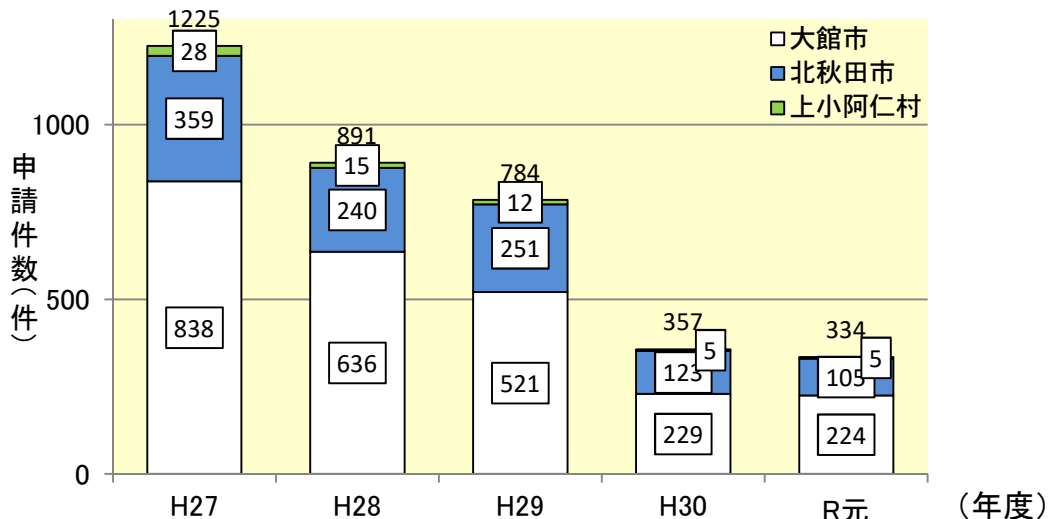
① 居住環境の向上（住宅リフォーム事業等）

子育て世帯の住環境整備を引き続き支援するとともに、新たな秋田への人の流れづくりとして移住・定住世帯への支援を拡充し、県の最重要課題である人口減少・少子化対策に取り組むことを目的に、あきた安全安心住まい推進事業（住宅リフォーム推進事業）を実施します。

また、良好な住環境を提供するため、県営住宅の適正な維持管理に努めております。

事業分類	補助内容	補助額
住宅 リフォーム 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・県内に本店を有する建設業者等と工事請負契約を締結するもの（工事費50万円以上で、外構工事、太陽光発電システム設置等の工事は対象外） ・令和2年4月1日以降に工事が完了するものであって、かつ令和3年3月18日までに完了実績報告書の提出ができるもの 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯（持ち家型） （18歳以下の子2人以上と同居している親子世帯） ・補助対象額の20% ・上限 40万円
		<ul style="list-style-type: none"> 子育て世帯（中古住宅購入型） （18歳以下の子と同居している親子世帯） ・補助対象額の30% ・上限 60万円
		<ul style="list-style-type: none"> 移住・定住世帯（定着回帰型） （県外から県内に住所を移動しようとする方を含む世帯等） ・補助対象額の20% ・上限 40万円
		<ul style="list-style-type: none"> 移住・定住世帯（中古住宅購入型） （県外から県内に住所を移動しようとする方を含む世帯等） ・補助対象額の30% ・上限 60万円 ・住宅の状況調査 上限 10万円
	リフォーム、増改築工事など	

秋田県住宅リフォーム推進事業の利用状況



◆ 県営住宅概要

県営住宅は、県民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的に、所得が少なく住宅に困窮する方に対し、低廉な家賃で住宅を供給するため建設されており、適正な維持管理に努めています。

○管内の県営住宅

県営萩の台住宅（48戸）

R2.4.1現在

建設年度	竣工年度	構造	タイプ	戸数	住戸専用面積	基本的な家賃
13～15	14～16	準耐火	1LDK	6	39.0～71.1	13,000～35,600
			2LDK	30		
			3LDK	12		

県営獅子ヶ森住宅（54戸）

建設年度	竣工年度	構造	タイプ	戸数	住戸専用面積	基本的な家賃
57～59	57～59	耐火	2LDK	18	61.2～71.3	15,400～27,600
			3LDK	36		

県営花岡改良住宅（30戸）

建設年度	竣工年度	構造	タイプ	戸数	住戸専用面積	基本的な家賃
10	10	木造	2DK	16	54.1～77.0	24,300～34,600
			3DK	14		

北秋田管内県営住宅（改良住宅含む） 計 132 戸



萩の台住宅



花岡改良住宅



獅子ヶ森住宅 街路



獅子ヶ森住宅 近景

② 住民との協働による環境美化（ふれあい美化事業等）

地域の美しい景観や良好な環境づくりには、“地域のことは地域で”という自治意識の下、行政と住民との協働による持続的な取組が必要です。

このため、町内会等の美化活動に要する経費の一部について補助金を交付するとともに、地域の企業や団体が身近な道路や河川について“里親”として美化活動を行う「北秋田まち美化活動(アダプト・プログラム)」に取り組んでいます。

◆ ふれあい美化

○ 道路ふれあい美化事業



○ ふれあいの川美化事業



○令和元年度の実績

(金額：千円)

	件数	金額
道路ふれあい美化	24	4,651
ふれあいの川美化	57	13,338
合計	81	17,989

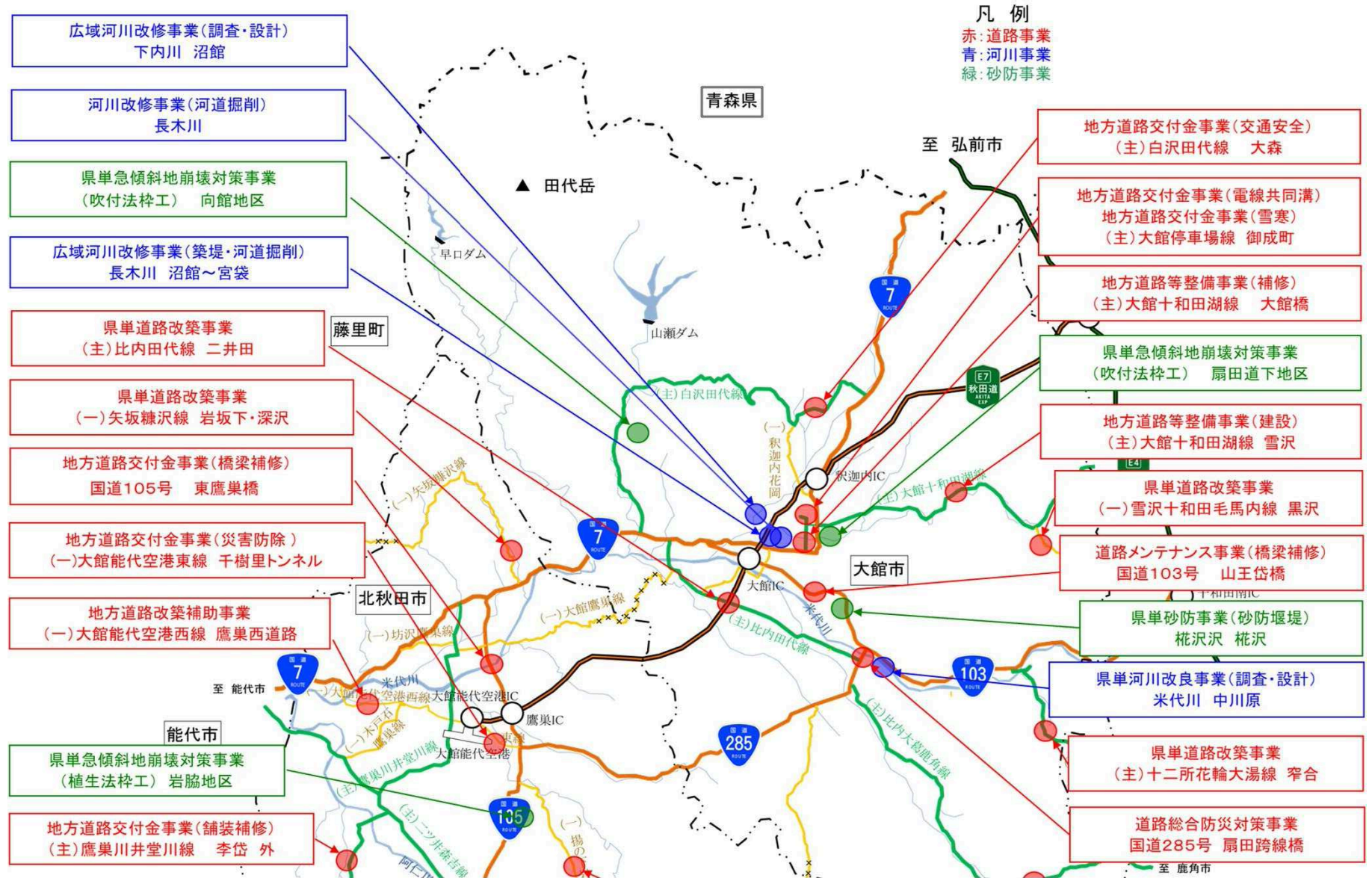
◆北秋田まち美化活動（アダプト・プログラム）



○令和元年度アダプト・プログラム協定団体数

団体内訳	活動場所
建設業者（9）	道路（8路線、12箇所）
町内会等（5）	公園（1箇所）
	河川（2河川、3箇所）

4 令和2年度 主要事業箇所図





秋田内陸線

秋田県北秋田地域振興局建設部

〒018-3393 秋田県北秋田市鷹巣字東中岱76-1

E-mail Kitaakitakensetsubu@pref.akita.lg.jp

TEL(代表) 0186-62-3111 FAX 0186-62-9540

	TEL		TEL
<企画・建設課>	企画監理班 0186-62-3111	<萩形ダム管理事務所>	0186-77-2244
	道路建設班 0186-62-3117	〒018-4432	
	河川砂防班 0186-62-3115	北秋田郡上小阿仁村南沢字小阿仁奥山国有林	
<保全・環境課>	道路保全班 0186-62-1834	<森吉ダム管理事務所>	0186-76-2448
	河川保全班 0186-62-3116	〒018-4511	
<用地課>	用地・管理班 0186-62-3113	北秋田市森吉字砂子沢下岱70	
<建築課>	建築指導班 0186-63-2531	<早口ダム管理事務所>	0186-59-2311
	住宅・営繕班 0186-63-2531	〒018-3505	
		大館市早口字大割沢1番地	
		<早口ダム遠隔監視事務所>	0186-54-6104
		〒018-3505	
		大館市早口字上野112-3	
		<山瀬ダム管理事務所>	0186-53-2011
		〒018-3501	
		大館市岩瀬字大川目元渡4-198	

令和2年度版

秋田県北秋田地域振興局建設部

業務概要

発行: 令和2年7月